

市長メッセージ（令和3年8月13日）

現在、神奈川県には、緊急事態宣言が発令されています。

残念ながら新規感染者数は上昇を続けております。神奈川県においては、1日の新規感染者が2,000人を超える日もあり、本市においても、8月12日(木)には1日の新規感染者数が過去最多の41人となりました。そして、重症化する人の割合も増えており、その病床はひっ迫した状況にあります。

このまま感染者数が増加し続ければ、通常の診療が行えなくなることも危惧されます。

現在流行中の新型コロナウイルス・デルタ株は、従来株のウイルスとは違い、そのウイルスの排出量は1,200倍、感染力は2倍とされています。皆様には今一度、感染防止対策の徹底をお願いいたします。

そして、お盆休み期間中には帰省されたり、人混みの多いところへレジャーに出かけることや、混雑する場所での買い物などの行動は避けていただきたいと思います。一人ひとりの感染防止対策をよろしくお願いいたします。

また、本市のコロナウイルスワクチンの接種については、現在60歳以上の方とエッセンシャルワーカーの方への接種を進めておりますが、国からワクチン供給量の見通しが示されたことに伴い、接種計画をあらためました。

50歳から59歳の方に対しては、8月19日(木)から、40歳から49歳の方に対しては、8月26日(木)から、12歳から39歳までの方に対しては、9月

2日（木）から予約・接種を開始します。

ワクチンの供給量が限定されることから、多少の予約の取りづらさが想定されますが、ぜひ、皆様にはワクチンを接種していただき、この感染拡大を食い止めていきたいと考えます。

あらためて、医療の最前線で働いている医療従事者の方へ感謝するとともに、厳しい環境の中にある飲食店をはじめとする事業者の皆様には大変なご苦勞をおかけしますが、いましばらくのご協力をお願いいたします。

市民の力をあわせて、この危機を乗り越えてまいりましょう。

小田原市長 守屋 輝彦